



平成 28 年 2 月 駒形保育園

1月に行われた保育参観には、お忙しい中たくさんの方に参観していただきありがとうございました。普段の様子を中心に、それぞれの年齢の活動も見てもらいました。お家の方が一緒にいることで照れたり張り切ったり、自分の頑張っている様子を出したりと、様々な姿を見せた子ども達。ご家庭からも保育園の様子が見られて良かった、子どもの成長の様子を感じられたとたくさんの感想をいただき、嬉しく思いました。

暖冬かと油断していたらしっかり雪は積もり、子ども達は雪遊びや、そりすべり、お店屋さんごっこなどを楽しんでいます。3歳以上児は年明けから少しずつ年齢ごとの活動や生活を増やしています。年長さんは期待を持って小学校に行けるよう、年長ならではの内容を日々に取り入れるよう心がけています。就学・進級に向けて、子ども達が充実した園生活を送れるよう、努めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。



<p><b>りんご・ぶどう組 (3歳以上児)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●冬の環境保健に配慮し、一人一人の成長を認め、主体的に生活できるようにする。</li> <li>○友達と共通の目的を持ち、協力して遊びを進め達成感を味わう。</li> </ul>	<p><b>さくら組 (2歳児)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●進級することに期待を膨らませ、身のまわりのことを進んでやろうとする意欲が持てるようにする。</li> <li>○冬の自然に触れることを楽しむ。</li> </ul>
<p><b>もも組 (1歳児)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●感染症に留意し、衛生的な環境を整え、寒い冬を健康に過ごせるようにする。</li> <li>○保育士や友達と見立て遊びやごっこ遊びを楽しむ。</li> </ul>	<p><b>もも組 (0歳児)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●一人一人の子どもの健康状態に留意し、寒い時期を元気に過ごせるようにする。</li> <li>○保育士とのやりとりの仲立ちによって、まわりの人や物にかかわっていくことを喜ぶ。</li> </ul>



## 2月の行事予定

- 3日(水) 豆まき お楽しみ会
- 4日(木) そりすべり (以上児)
- 9日(火) 交通安全教室
- 10日(水) そりすべり (以上児)
- 12日(金) 駒形小学校 体験入学 (年長)
- 16日(火) 体重測定 西小学校体験入園
- 17日(水) 誕生会\*体験入園
- 25日(木) 避難訓練
- 29日(月) 年長さんとの お楽しみ会

\*2日3日のあつぷる広場は、3月1日に延期させていただきます。



## おしらせ と おねがい

- ☆ 4日・10日にそりすべりを予定しています。2月は3歳児もいきますよ！お楽しみに♪
- ☆ 駒形小学校体験入学は、年長対象で9時30分～11時30分を予定しています。ドキドキするけど、楽しんで行ってきま～す！
- ☆ 1月27日(水) 予定していた体験入園は、感染症のため2月17日に変更しました。在宅のお友だちや4月からの新入園児対象のお友だちがあそびに来ます。年中さんを中心に、楽しんで過ごしてもらえよう計画中です。
- ☆ 今年度もあと2ヶ月となりました。健康管理に十分気をつけながら、様々な行事をみんなそろって楽しめるようにしたいと思います。お子さんの健康について気付いたことや気になることがありましたら、保育園までお知らせ下さい。
- ☆ インフルエンザや胃腸炎など流行してきました。家族内で感染した時には、保育園にお知らせして下さるようご協力お願いします。(感染予防のために)
- ☆ 2月27日(土) 協力会総会・入園説明会です。ご都合をつけて参加して下さい。(説明会に保育園のお子さんをお連れの方は、会終了まで保育します。人数把握と職員配置のため希望の方は事前にお知らせください。)
- ☆ \*土曜午後保育は、お休みさせていただきます。ご協力お願いします。
- ☆ 3月25日(金)は、平成27年度の卒園式です。
- ☆ 3月26日(土)は、新年度準備のため午後保育は、お休みのご協力をお願いします。
- ☆ 4月4日(月)は、平成28年度入園式です。平成27年度途中入園のお友だちも参加しますので、ご都合をつけてぜひご参加下さい。

## 節分に豆まきをするのはどうしてっ？

節分には厄除けの為に豆をまきます。でもどうして豆なのか？

豆には、魔(鬼)の目⇒魔目(まめ)という意味と、魔(鬼)を滅する⇒魔滅(まめ)という意味の語呂合わせがあります。その昔、京都の鞍馬山に鬼が出た時に、七福神の一人・毘沙門天のお告げで鬼の目に豆を投げつけて退治した(魔の目に豆を投げつけて魔を滅した)という事に由来するそうです。

まく豆は炒ったものを使います。火を入れると大豆がもっと硬くなり、鬼を退治するのに都合がいいことと、拾い損ねた豆から芽が出てくると災いが起こるといわれているので、芽が出ないように豆を炒るのだそうです。

さあ、みなさんもいっぱい豆まきして、健康で元気に過ごしましょう！

「鬼は外～！福は内～！」

